



千葉県立美術館 年報 No.40 平成 25 年度

April 2013 - March 2014

Annual Bulletin of Chiba Prefectural Museum of Art



## 目 次

ごあいさつ	1
沿革	5
平成25年度主要記事	7
展示事業	
1 第37回千葉県移動美術館	11
普及事業	
1 第37回千葉県移動美術館関連事業	17
2 ワークショップ	18
3 実技講座	19
4 博学連携事業	20
5 地域連携事業	21
6 美術をとおした支援活動	22
7 情報資料室	22
8 活動協力など	23
調査・収集活動	
1 貸出資料一覧	27
2 新収蔵資料一覧	28
3 収蔵資料数一覧	28
管理運営	
1 組織	31
2 職員	31
3 利用状況	32
4 団体展一覧	32
5 千葉県立美術館耐震改修等工事	32
利用案内	37



## ご あ い さ つ

千葉県立美術館は、昭和49年の開館以来、地域美術館及び近代美術館としての活動を通し、県民の皆様のさまざまな美術に対する要望にお応えできるよう努めてまいりました。このたび平成25年度の活動を取りまとめた「年報No.40」を刊行いたします。

当館は開館して約40年近くが経過し、屋根の軽量化を図る耐震改修工事並びに電気・設備・空調工事を主とする諸工事を平成25年1月から約2年間の予定で実施し、それに伴い施設は休館いたしました。

平成25年度の展覧会では、美術館が休館のため県内7か所の文化施設を会場に「第37回千葉県移動美術館」を開催し、本館収蔵の美術作品を各地域の皆さまに鑑賞していただく機会を提供し、好評を博しました。移動美術館会場では、当館職員によるギャラリートークやワークショップを実施し、県内各地域の多くの方々との交流を図ることができました。

このほか、子どもたちに創作の喜びや美術館活動に対する理解を深めてもらうための「ワークショップ」、シニア世代の生涯学習として意欲的な創作の場を提供する「実技講座」、複製画や日本画素材BOXを教材とし地域や学校との連携事業を開催いたしました。特に日本赤十字社千葉県支部と連携し、東日本大震災被災地の子どもたちを訪ね、当地の子どもたちがビルダーカードを無心に創作する美術の力で心を癒してもらう「夢づくり隊」事業を開催し、多くのメディア等からの取材を通して、復興への一助として「美術館ができること」の活動を重ねてまいりました。

館は休館中であっても、活動は滞ることなく皆様に千葉県立美術館をさらに身近に感じていただける努力を重ねてまいりました次第です。

今後とも、関係諸機関や各団体をはじめ、県民の皆様方の御指導と御支援をいただけますようお願いいたします。

平成 26年12月

千葉県立美術館長

安藤 三之



## ■ 沿革

1969年12月9日	第1回千葉県立美術館建設懇談会を開催（委員15名）	1978年11月18日	浅井忠像完成除幕式
1970年1月19日	県立美術館建設の請願書が2月県議会で採決	1978年11月30日	美術普及棟実施設計完了
1970年7月24日	建設地として千葉公園に内定	1979年1月8日	美術普及棟を県民アトリエ棟と改称
1970年11月12日	第1回美術館設置準備専門委員会を開催（委員10名）	1979年3月5日	県民アトリエ棟建築工事請負契約議案可決
1971年3月31日	千葉公園内の美術館基本構想成立	1979年3月22日	県民アトリエ棟建築工事着工（監理・大高建築設計事務所、施工・株式会社竹中工務店）
1971年6月24日	体育館移転問題等で千葉公園内建設が不可能となる代案として千葉市中央港埋立地を提示	1980年2月29日	県民アトリエ棟竣工
1972年1月5日	建設地を千葉市中央港の埋立地に決定し、使用について開発庁長と教育長で覚書を交換	1980年3月16日	県民アトリエ棟完成記念講演会
1972年3月31日	基本設計完了（株式会社大高建築設計事務所）	1980年4月1日	千葉県美術品取得基金条例施行
1972年7月31日	展示棟第1期工事の実実施設計完了	1980年9月9日	県民アトリエ棟情報資料室開設
1972年9月21日	展示棟杭打工事着工	1983年7月29日	美術普及コーナー開設
1972年10月13日	展示棟建築工事請負契約議案可決	1983年11月12日	開館10周年と県展開催35周年を記念した記念碑建立
1972年12月10日	展示棟建築工事着工（監理・大高建築設計事務所、施工・株式会社竹中工務店）	1986年3月25日	展示棟、収蔵庫、機械室増築工事設計予算化
1973年4月1日	文化課に美術館準備班を置き、開館事務開始	1986年4月10日	入口門扉4ヶ所設置
1973年11月30日	管理棟（第2期工事）の実実施設計完了	1986年4月23日	美術館西側沿道寄り生垣植栽
1974年3月31日	展示棟竣工	1986年8月12日	講堂浸水防止工事完了
1974年4月1日	千葉県立美術館発足（職員14名）	1987年3月25日	機械室増築基本設計及び展示棟、収蔵庫、機械室増築工事実施設計完了
1974年10月23日	開館記念式典開催	1987年10月15日	展示棟、収蔵庫、機械室増築工事着工（監理・大高建築設計事務所、施工・株式会社竹中工務店）
1974年10月24日	開館記念展「千葉県美術展覧会」開催一般公開開始	1988年5月20日	受水槽設備改修工事（地上式）着工
1975年2月21日	管理棟杭打工事着工	1988年8月31日	受水槽設備改修工事（地上式）完了
1975年3月13日	管理棟建築工事請負契約議案可決	1988年8月31日	展示棟（第8展示室）、収蔵庫（第3、4室）、機械室増築工事完了
1975年3月16日	管理棟建築工事着工（監理・大高建築設計事務所、施工・株式会社竹中工務店）	1989年2月28日	増築展示棟周辺芝張り工事完了
1976年2月20日	管理棟竣工	1989年4月1日	普及課が新設され、3課で業務実施
1976年3月2日	管理棟完成記念特別展「浅井忠とその師弟展」を開催	1989年4月20日	開館15周年記念特別展「房総と近代美術」を開催
1976年6月7日	寄付によって、正面玄関植栽	1989年9月11日	空調機改修工事実施設計完了
1977年3月12日	彫刻の野外展示開始	1990年6月8日	空調機改修工事完了
1977年4月10日	展示棟の一室に美術普及室を開設	1990年9月29日	収蔵庫（第1、2室）冷凍機改修工事着工
1978年1月18日	外構工事として、駐車場拡張（97台）	1990年11月7日	室内標識改修工事着工
1978年2月21日	美術普及棟の準備会発足	1991年1月31日	収蔵庫（第1、2室）冷凍機改修工事完了
		1991年2月20日	室内標識改修工事完了
		1991年12月6日	空調用ポンプ改修工事完了
		1992年4月1日	運営の一部が（財）千葉県社会教育施

1992年10月20日	温湿度記録装置改修工事完了
1992年12月18日	食堂改修工事完了
1994年7月23日	開館20周年記念特別展「房総の美術」 を開催
1998年2月23日	ガス設備改修工事完了
1998年12月24日	空調設備改修工事完了
1999年6月5日	開館25周年記念特別展「ヒューストン 美術館展」を開催
2000年3月30日	屋根材剥落補修工事完了 点字ブロック設置工事完了
2000年7月31日	文部省委嘱事業「親しむ博物館づくり 事業」受託
2001年3月29日	屋根材剥落補修工事（第7展示室）完 了
2002年3月25日	屋根材剥落補修工事（第6展示室）完 了
2002年3月25日	非常灯用直流電源装置改修工事完了
2002年3月25日	防犯カメラ改修工事完了
2002年12月20日	直流電源装置蓄電池改修工事完了
2003年3月25日	空調設備改修工事実施設計完了
2003年7月10日	空調設備改修工事完了
2004年4月18日	来館者500万人達成
2004年11月27日	開館30周年記念企画展「漁民を描くー 渡辺學の世界」開催
2005年8月20日	空調用インバータ装置改修工事完了
2006年3月21日	電話装置改修工事完了
2006年3月31日	アトリエ棟空調機修繕工事完了
2006年3月31日	(財)千葉県社会教育施設管理財団への 運営委託終了
2009年3月31日	空調設備修繕工事完了
2010年3月25日	耐震補強事前調査完了
2011年6月30日	耐震補強設計完了
2012年3月21日	耐震意匠設計完了
2012年4月	総合評価方式の一般競争入札（建築工 事／電気設備工事／機械設備工事）
2012年12月	定例県議会で契約承認
2013年1月～3月	準備・調査
2013年4月～	施工

## ■ 平成25年度主要記事

- 5月14日 実技講座 陶芸講座(応用)  
会場:千葉県立房総のむら(～5/16・22・23)
- 5月18日 第1回ワークショップ 国際博物館の日記念  
事業「いろいろ作ろう、美術館の縁日だよ！」  
会場:さわやかちば県民プラザ
- 6月13日 実技講座 陶芸講座(応用)  
会場:千葉県立房総のむら(～6/13・20)
- 6月25日 実技講座 陶芸(基礎)  
会場:千葉県立房総のむら(～6/27)
- 7月2日 実技講座 陶芸(基礎)  
会場:千葉県立房総のむら(7/17・24)
- 7月6日 第37回千葉県移動美術館 千葉県立美術館名品展  
会場:千葉県立房総のむら(～7/21)
- 7月14日 (移動展関連事業)カンパッジを作ろう!  
会場:千葉県立房総のむら
- 7月27日 第2回ワークショップ 立体万華鏡を作ろう!  
会場:千葉ポートタワー
- 8月3日 第37回千葉県移動美術館 千葉県立美術館名品展  
会場:千葉県立関宿城博物館(～8/18)
- 8月5日 夢づくり隊～いわき市プロジェクト  
会場:檜葉町児童館
- 8月17日 第3回小さなアニメーションを作ろう!  
会場:千葉市生涯学習センター
- 8月25日 第37回千葉県移動美術館  
会場:千葉県南総文化ホール(～9/8)
- 9月1日 (移動展関連事業)立体万華鏡を作ろう!  
会場:千葉県南総文化ホール
- 9月8日 ホリデーアート コラグラフ  
会場:千葉県青少年女性会館(～9/15)
- 9月10日 夢づくり隊～相馬市プロジェクト  
会場:相馬市立飯豊小学校
- 9月14日 第37回千葉県移動美術館 千葉県立美術館名品展  
会場:千葉県立中央博物館大利根分館(～9/29)
- 9月15日 NHK千葉放送局開局70周年記念ワークショップ  
会場:NHK千葉放送局
- 9月18日 船橋市丸山公民館出張美術館講座  
会場:船橋市丸山公民館(～9/25, 10/2)
- 9月28日 ホリデーアート シルバーアクセサリー  
会場:千葉県青少年女性会館(～10/5)
- 10月5日 第37回千葉県移動美術館  
会場:東金文化会館(～10/27)
- 10月12日 (移動展関連事業)カンパッジを作ろう!  
会場:東金文化会館
- 10月19日 千葉モノレール祭り2013  
会場:萩台車両基地
- 11月9日 第4回オリジナルモノレールを作ろう!  
会場:千葉都市モノレール千葉駅構内
- 11月16日 成田アート博覧会  
会場:成田観光館、仲町商店街各店舗(～12/1)
- 11月21日 エキサイティング講座「葉っぱのグラデーション」  
会場:千葉市立打瀬中学校(～11/22)
- 11月30日 第5回クリスマスオーナメントを作ろう!  
会場:千葉ポートタワー
- 12月15日 ワークショップ「富士山の巨大4コママンガを描こう」  
会場:県立中央図書館
- 2014
- 1月23日 夢づくり隊～千葉県プロジェクト～  
会場:船橋市葛飾小学校
- 1月31日 第37回千葉県移動美術館  
会場:銚子市市民センター(～2/16)
- 2月2日 (移動展関連事業)カンパッジを作ろう!  
会場:銚子市市民センター
- 2月14日 実技講座「篆刻」  
会場:さわやかちば県民プラザ(～2/18・21・25・28)
- 2月22日 第37回千葉県移動美術館 千葉県立美術館名品展  
会場:千葉県立中央博物館大多喜城分館(～3/9)



■ 展 示 事 業 ■



# 1 第37回千葉県移動美術館

今年度は、耐震改修等の工事により休館中のため、県立博物館や県内文化施設の7会場で、「千葉県移動美術館」を開催した。なお、各会場では、ギャラリートークも行った。

## 栄会場

会場 千葉県立房総のむら 風土記の丘資料館 第2展示室

会期 平成25年7月6日(土)～7月21日(日)

展示点数 26点

開催日数 14日

入場者数 1,306名

### <日本画>

No.	作家名	作品名	制作年
1	石井林響	木華開耶姫	1906
2	関 主税	韻	1991
3	富取風堂	朝光	1931
4	松尾敏男	晨光富貴	不詳

### <洋画>

No.	作家名	作品名	制作年
5	フォンタネージ	牛追う農婦	1862頃
6	浅井 忠	藁屋根	1887頃
7	石井柏亭	信州風景	1948
8	石橋武治	筑波遠望	1953
9	梅原龍三郎	純子像	1968
10	小堀 進	花と海	1974
11	椿 貞雄	犬吠埼	1948
12	中西利雄	南仏風景	1930
13	不破 章	台湾農村風景	1970
14	堀江正章	耕地整理図	1901-02
15	安井曾太郎	熱海附近	1929

### <彫刻>

No.	作家名	作品名	制作年
16	高村光太郎	手	1918

### <工芸>

No.	作家名	作品名	制作年
17	秋山逸生	蝶貝象嵌箱	1966
18	香取秀真	鳩香炉	1949
19	津田信夫	北辺夜猫子	1941
20	藤田喬平	飾筥・湖上の花	1980頃
21	宮之原 謙	陶器葡萄彫文壺	1949

### <書>

No.	作家名	作品名	制作年
22	浅見喜舟	櫛櫛	1976
23	千代倉桜舟	左近の詩	1994

### <版画>

No.	作家名	作品名	制作年
24	浜口陽三	ピーマンのある静物	1955
25	深沢幸雄	掌の中の影	1976
26	星 襄一	王の樹	1976

## 野田会場

会場 千葉県立関宿城博物館 2階企画展示室

会期 平成25年8月3日(土)～8月18日(日)

展示点数 21点

開催日数 14日

入場者数 1,976名

### <日本画>

No.	作家名	作品名	制作年
1	石井林響	木華開耶姫	1906
2	小野具定	記憶の風景(夜)	1994
3	松尾敏男	晨光富貴	不詳

### <洋画>

No.	作家名	作品名	制作年
4	フォンタネージ	池と樹木	1870-72頃
5	浅井 忠	藁屋根	1887頃
6	浅井 忠	京都高等工芸学校の庭	1903
7	石橋武治	筑波遠望	1953
8	梅原龍三郎	純子像	1968
9	椿 貞雄	鋸山から見た房総半島	1948
10	中西利雄	外房風景	1936
11	不破 章	榕樹の家(安平城址)	1970
12	安井曾太郎	熱海附近	1929

### <彫刻>

No.	作家名	作品名	制作年
13	高村光太郎	手	1918

### <工芸>

No.	作家名	作品名	制作年
14	秋山逸生	蝶貝象嵌箱	1966
15	香取秀真	鳩香炉	1949
16	津田信夫	北辺夜猫子	1941
17	藤田喬平	飾筥・湖上の花	1980頃
18	宮之原謙	陶器葡萄彫文壺	1949

### <書>

No.	作家名	作品名	制作年
19	浅見喜舟	心田灑掃浄無塵	1983

### <版画>

No.	作家名	作品名	制作年
20	深沢幸雄	掌の中の影	1976
21	星 襄一	大樹	1974

## 館山会場

会場 千葉県南総文化ホール ギャラリー  
 会期 平成25年8月25日(日)～9月8日(日)  
 展示点数 17点  
 開催日数 13日  
 入場者数 964名

## &lt;日本画&gt;

No.	作家名	作品名	制作年
1	岩崎巴人	波濤岩礁図	1974
2	松尾敏男	晨光富貴	不詳
3	渡辺 学	川口	1976

## &lt;洋画&gt;

No.	作家名	作品名	制作年
4	トロワイヨン	河辺の道	1860-65
5	浅井 忠	漁婦	1897
6	梅原龍三郎	純子像	1968
7	小堀 進	花と海	1974
8	椿 貞雄	鋸山から見た房総半島	1948
9	安井曾太郎	熱海附近	1929

## &lt;彫刻&gt;

No.	作家名	作品名	制作年
13	高村光太郎	手	1918

## &lt;工芸&gt;

No.	作家名	作品名	制作年
11	秋山逸生	蝶貝象嵌箱	1966
12	香取秀真	鳩香炉	1949
13	藤田喬平	飾筥・湖上の花	1980頃

## &lt;書&gt;

No.	作家名	作品名	制作年
14	浅見喜舟	心田灑掃浄無塵	1983
15	千代倉桜舟	左近の詩	1994

## &lt;版画&gt;

No.	作家名	作品名	制作年
16	池田満寿夫	遙かなる通り	1970
17	星 襄一	王の樹	1976

## 香取会場

会場 千葉県立中央博物館大利根分館 第3展示室  
 会期 平成25年9月14日(土)～9月29日(日)  
 展示点数 24点  
 開催日数 14日  
 入場者数 737名

## &lt;日本画&gt;

No.	作家名	作品名	制作年
1	関 主税	韻	1991

2	富取風堂	椿と鴛鴦	不詳
3	松尾敏男	晨光富貴	不詳

## &lt;洋画&gt;

No.	作家名	作品名	制作年
4	フォンタネージ	池と樹木	1870-72頃
5	浅井 忠	藁屋根	1887頃
6	浅井 忠	フォンテンブローの森	1901
7	石橋武治	筑波遠望	1953
8	梅原龍三郎	純子像	1968
9	大野隆徳	宇治平等院鳳凰堂	1931
10	小堀 進	真夏の海(太海)	1931
11	堀江正章	耕地整理図	1901-02
12	丸山晚霞	初夏	1912
13	安井曾太郎	熱海附近	1929

## &lt;彫刻&gt;

No.	作家名	作品名	制作年
14	高村光太郎	手	1918

## &lt;工芸&gt;

No.	作家名	作品名	制作年
15	秋山逸生	蝶貝象嵌箱	1966
16	香取秀真	鳩香炉	1949
17	津田信夫	北辺夜猫子	1941
18	藤田喬平	飾筥・湖上の花	1980頃
19	宮之原謙	陶器葡萄彫文壺	1949

## &lt;書&gt;

No.	作家名	作品名	制作年
20	浅見喜舟	櫪櫪	1976
21	千代倉桜舟	蕪村の句	1953

## &lt;版画&gt;

No.	作家名	作品名	制作年
22	池田満寿夫	シンデレラの広告	1966
23	深沢幸雄	憂愁市街(迷路)	1985
24	星 襄一	大樹	1974

## 東金会場

会場 東金文化会館 展示室  
 会期 平成25年10月5日(土)～10月27日(日)  
 展示点数 26点  
 開催日数 20日  
 入場者数 1,719名

## &lt;日本画&gt;

No.	作家名	作品名	制作年
1	酒井亜人	冬	1937
2	関 主税	韻	1991
3	富取風堂	蟹	1958

4	松尾敏男	晨光富貴	不詳
5	渡辺 学	川口	1976

## &lt;洋画&gt;

No.	作家名	作品名	制作年
6	フォンタネージ	池と樹木	1870-72 頃
7	クールベ	雪の中の小鹿	1869
8	浅井 忠	藁屋根	1887 頃
9	安藤信哉	パリの窓	1962
10	梅原龍三郎	純子像	1968
11	大久保作次郎	丘上の鐘楼	不詳
12	大野隆徳	宇治平等院鳳凰堂	1931
13	鶴田吾郎	水温む	1968
14	都鳥英喜	八瀬の秋	1929
15	原 勝郎	モンマルトル	1935
16	安井曾太郎	熱海附近	1929

## &lt;彫刻&gt;

No.	作家名	作品名	制作年
17	高村光太郎	手	1918

## &lt;工芸&gt;

No.	作家名	作品名	制作年
18	秋山逸生	蝶貝象嵌箱	1966
19	香取秀真	鳩香炉	1949
20	藤田喬平	飾筥・湖上の花	1980 頃

## &lt;書&gt;

No.	作家名	作品名	制作年
21	浅見喜舟	心田灑掃浄無塵	1983
22	千代倉桜舟	左近の詩	1994

## &lt;版画&gt;

No.	作家名	作品名	制作年
23	池田満寿夫	シンデレラの広告	1966
24	浜口陽三	ピーマンのある静物	1955
25	深沢幸雄	掌の中の影	1976
26	星 襄一	王の樹	1976

**銚子会場**

会 場 銚子市市民センター ホール  
 会 期 平成26年1月31日(金)～2月16日(日)  
 展示点数 33点  
 開催日数 14日  
 入場者数 1,446名

## &lt;日本画&gt;

No.	作家名	作品名	制作年
1	小野具定	記憶の風景(夜)	1994
2	関 主税	韻	1991
3	松尾敏男	晨光富貴	不詳

4	渡辺 学	川口	1976
---	------	----	------

## &lt;洋画&gt;

No.	作家名	作品名	制作年
5	フォンタネージ	牛を追う農婦	1862 頃
6	コロー	フォンテンブローの風景	1830-35 頃
7	トロワイヨン	河辺の道	1860-65
8	浅井 忠	京都高等工芸学校の庭	1903
9	浅井 忠	フォンテンブローの夕景	1901
10	安藤信哉	パリの窓	1962
11	石井柏亭	信州風景	1948
12	梅原龍三郎	純子像	1968
13	大下藤次郎	紫陽花	1904
14	黒田重太郎	女と小犬	1928
15	小堀 進	花と海	1974
16	椿 貞雄	犬吠埼	1948
17	鶴田吾郎	朝日連峰	1951-54 頃
18	都鳥英喜	洛北の早春	1934
19	中西利雄	南仏風景	1930
20	不破 章	台湾農村風景	1970
21	堀江正章	耕地整理図	1901-02
22	安井曾太郎	熱海附近	1929

## &lt;彫刻&gt;

No.	作家名	作品名	制作年
23	高村光太郎	手	1918

## &lt;工芸&gt;

No.	作家名	作品名	制作年
24	秋山逸生	蝶貝象嵌箱	1966
25	香取秀真	鳩香炉	1949
26	藤田喬平	飾筥・湖上の花	1980 頃

## &lt;書&gt;

No.	作家名	作品名	制作年
27	浅見喜舟	櫛櫛	1976
28	千代倉桜舟	左近の詩	1994

## &lt;版画&gt;

No.	作家名	作品名	制作年
29	池田満寿夫	遙かなる通り	1970
30	浜口陽三	ピーマンのある静物	1955
31	浜口陽三	パリの屋根	1956
32	深沢幸雄	憂愁市街(迷路)	1985
33	星 襄一	王の樹	1976

**大多喜会場**

会 場 千葉県立中央博物館大多喜城分館 3階展示室  
 会 期 平成26年2月22日(土)～3月9日(日)  
 展示点数 20点

開催日数 14日

入場者数 2,457名

## &lt;日本画&gt;

No.	作家名	作品名	制作年
1	石井林響	木華開耶姫	1906
2	関 主税	韻	1991
3	松尾敏男	晨光富貴	不詳

## &lt;洋画&gt;

No.	作家名	作品名	制作年
4	フォンタネージ	牛を追う農婦	1862頃
5	浅井 忠	藁屋根	1887頃
6	梅原龍三郎	純子像	1968
7	小堀 進	真夏の海 (太海)	1931
8	中西利雄	外房風景	1936
9	安井曾太郎	熱海附近	1929

## &lt;彫刻&gt;

No.	作家名	作品名	制作年
10	高村光太郎	手	1918

## &lt;工芸&gt;

No.	作家名	作品名	制作年
11	秋山逸生	蝶貝象嵌箱	1966
12	香取秀真	鳩香炉	1949
13	津田信夫	北辺夜猫子	1941
14	藤田喬平	飾篭・湖上の花	1980頃
15	宮之原謙	陶器葡萄彫文壺	1949

## &lt;書&gt;

No.	作家名	作品名	制作年
16	浅見喜舟	櫛櫛	1976
17	千代倉桜舟	左近の詩	1994

## &lt;版画&gt;

No.	作家名	作品名	制作年
18	浜口陽三	ピーマンのある静物	1955
19	深沢幸雄	掌の中の影	1976
20	星 襄一	大樹	1974

■ 普 及 事 業 ■



## 1 第37回千葉県移動美術館関連事業

### ギャラリートーク

休館中の今年度は、企画展「第37回千葉県移動美術館」を県内7ヶ所で実施した。また各会場において会期中の日曜日のうち1日のみ午前11時、午後1時30分の2回、当館学芸員によるギャラリートークを実施した。以下は各会場での実施内容。

#### 1 千葉県立美術館名品展 栄会場

場 所 千葉県立房総のむら  
期 日 平成25年7月14日(日)  
参加者数 45名(午前20、午後25)

#### 2 千葉県立美術館名品展 野田会場

場 所 千葉県立関宿城博物館  
期 日 平成25年8月4日(日)  
参加者数 91名(午前50、午後41)

#### 3 千葉県移動美術館 館山会場

場 所 千葉県立南総文化ホール  
期 日 平成25年9月1日(日)  
参加者数 45名(午前25、午後20)

#### 4 千葉県立美術館名品展 香取会場

場 所 千葉県立中央博物館大利根分館  
期 日 平成25年9月15日(日)  
参加者数 21名(午前8、午後13)

#### 5 千葉県移動美術館 東金会場

場 所 東金文化会館  
期 日 平成25年10月13日(日)  
参加者数 40名(午前25、午後15)

#### 6 千葉県移動美術館 銚子会場

場 所 銚子市市民センター  
期 日 平成26年2月2日(日)  
参加者数 73名(午前35、午後38)

#### 7 千葉県立美術館名品展 大多喜会場

場 所 千葉県立中央博物館大多喜城分館  
期 日 平成26年3月2日(日)  
参加者数 61名(午前28、午後33)

### ワークショップ

企画展「第37回千葉県移動美術館」に関連して、以下の

ワークショップを開催した。

※企画展関連ではないワークショップについては、P.18ワークショップの項を参照のこと。

#### 1 千葉県立美術館名品展 栄会場

場 所 千葉県立房総のむら  
日 時 平成25年7月14日(日) 13:00～15:00  
参加者数 44名  
内 容 カンパージュを作ろう！

#### 2 千葉県移動美術館 館山会場

場 所 千葉県立南総文化ホール  
日 時 平成25年9月1日(日) 13:00～16:00  
参加者数 18名  
内 容 立体万華鏡を作ろう！

#### 3 千葉県移動美術館 東金会場

場 所 東金文化会館  
日 時 平成25年10月12日(土) 13:00～15:00  
参加者数 40名  
内 容 カンパージュを作ろう！

#### 4 千葉県移動美術館 銚子会場

場 所 銚子市市民センター  
日 時 平成26年2月2日(日) 13:00～15:00  
参加者数 40名  
内 容 カンパージュを作ろう！



ギャラリートークの様子

## 2 ワークショップ

創作体験を通して、美術を楽しみ、美術館に親しむ心を育てることを目的に開催した。

### 第1回ワークショップ

いろいろ作ろう、美術館の縁日だよ！

(国際博物館の日記念事業)

数種類のブースを作品を作りながら巡っていく縁日形式のワークショップを実施した。

内容は①かっこいいカンバッジを作ろう！

- ②頭の良くなる多角形を作ろう！
- ③プラスチックのストラップを作ろう！
- ④ポップアップカードを作ろう！
- ⑤割りばしでっぼうを作ろう！
- ⑥ビルダーカードで遊ぼう！の6種類。

参加者は、さまざまなタイプの作品作りを楽しんだ。

場 所 さわやかちば県民プラザ

日 時 平成25年5月18日(土) 13:00～16:00

参加者数 76名

### 第2回ワークショップ

「立体万華鏡を作ろう！」

オリジナルの絵柄を描いて好きな色をつけたプラスチック製のミラーを組み合わせて四角い万華鏡を作った。外の光が、出来上がった万華鏡の中で七色に幾重にも映りこみ幻想的な世界が広がった。

場 所 千葉ポートタワー

日 時 平成25年7月27日(土) 13:00～15:00

参加者数 29名

### 第3回ワークショップ

「小さなアニメーションを作ろう！」

映画やテレビができる前に、ヨーロッパで誕生した《絵が動いて見える玩具》と同じ仕組みの《小さなアニメーション》を各自のイラストで作った。出来上がった円盤の裏側から向こうにある鏡をのぞいて円盤を回すと、アニメーションが動き出した。

場 所 千葉市生涯学習センター

日 時 平成25年8月17日(土) 13:00～15:00

参加者数 16名

### 第4回ワークショップ

「オリジナルモノレールを作ろう！」

千葉都市モノレールと協働で実施したワークショップ。千葉都市モノレールの新型車両、アーバンフライヤーの

20分の1の大きさの紙の模型展開図を小学生の親子で立体に組み立てて、好きな色や部品をつけてオリジナルのモノレールに仕上げ、駅構内に吊り下げて展示した。

場 所 千葉都市モノレール千葉駅

日 時 平成25年9月27日(土) 13:00～15:00

参加者数 32名

### 第5回ワークショップ

「クリスマスオーナメントを作ろう！」

ヒバ、松ぼっくり、ヒイラギ、木の実など自然の素材を生かしたクリスマスオーナメント2種類の材料を用意してどちらか好きなほうを選んで、作成した。仕上げは、リボン、鈴、針金、ボタン、綿、ビーズなどで飾り付けてオリジナルのクリスマスオーナメントが完成した。

場 所 千葉ポートタワー

日 時 平成25年11月30日(土) 13:00～15:00

参加者数 26名



「立体万華鏡を作ろう！」



「オリジナルモノレールを作ろう！」



「クリスマスオーナメントを作ろう！」

### 3 実技講座

#### 陶芸講座（応用）

陶芸の経験者を対象に自由度の高い作品の制作に挑戦し、陶芸の面白さと奥深さを味わった。

場 所 千葉県立房総のむら  
期 日 平成25年  
5月14日(火)、5月15日(水)、5月16日(木)  
5月22日(水)、5月23日(木)、6月13日(木)  
6月20日(木) (講師指導日数は7日間)  
時 間 12:00～16:30  
講 師 上瀧浩一氏  
受講者数 10名

#### 陶芸講座（応用）

陶芸初心者を中心に、陶芸の基礎知識や技法を身に付けることを目的に、ひもづくりと板づくりの技法で茶碗・皿・花瓶の作品を作り用具の扱いなどを学んだ。

場 所 千葉県立房総のむら  
期 日 平成25年  
6月25日(火)、6月26日(水)、6月27日(木)  
7月2日(水)、7月17日(水)、7月24日(水)  
(講師指導日数は6日間)  
時 間 12:00～16:30  
講 師 上瀧浩一氏  
受講者数 19名

#### 篆刻講座

篆刻の歴史や技法について講義を受け、印の制作を通して基本的な技法や用具の取り扱い方を習得した。

場 所 さわやかちば県民プラザ  
期 日 平成26年  
2月14日(金)、2月18日(火)、2月21日(金)  
2月25日(火)、2月28日(金)  
(講師指導日数は5日間)  
時 間 12:30～16:00  
講 師 那須大卿氏  
受講者数 24名

#### ホリデーアート コラグラフ

コラグラフ(カラージュ版画)により自由に創作する表現力を身につけ、版画の面白さを味わうことを目的に、1回目でアルミフォイル版を制作、2回目で対象となる版を作成し、作品を完成させた。

場 所 千葉県青少年女性会館  
期 日 平成25年

9月8日(日)、9月15日(日) 2日間で完成  
(2日間、講師指導日数は2日間)

時 間 13:00～16:30  
講 師 上田靖之氏  
受講者数 各日8名

#### ホリデーアート・シルバーアクセサリー

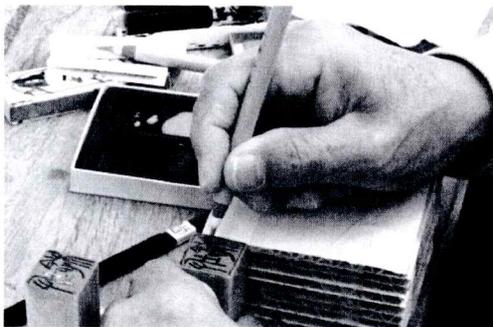
銀粘土を成形して焼成させることにより、ほぼ純銀製のアクセサリーを作り、創作の面白さを味わうことを目的に、1回目でペンダントトップ、2回目でリングを制作した。

場 所 千葉県青少年女性会館  
期 日 平成25年  
9月28日(土)、10月5日(土) (各日で募集)  
(2日間、講師指導日数は2日間)

時 間 13:00～16:30  
講 師 武藤由利子氏  
受講者数 11名



「陶芸講座」



「篆刻講座」



「ホリデーアートシルバーアクセサリー」

## 4 博学連携事業

### 貸出用学習キット

県内の学校や社会教育施設を対象に、当館が所有しているアートカード、複製画、日本画素材BOX、バーチャル・ミュージアム、ビルダーカードを学習支援キットとして貸出を行った。

- (1) アートカードの貸出：幼稚園1件、小学校1件
- (2) 複製画の貸出：幼稚園1件、中学校1件、大学1件
- (3) 日本画素材BOX：中学校3件
- (4) バーチャル・ミュージアム：大学1件
- (5) ビルダーカードの貸出：小学校2件、日本赤十字社千葉県支部1件

### 出張授業

当館の職員が学校や社会教育施設等に赴き、先生方と一緒に授業を行った。

今年度の学習キットの貸出及び出張授業では、教員研修会での利用や日本赤十字社、NHK千葉放送局等の地域の施設で活用され、キット運用の幅が広がった。また、千葉市美術館の「琳派・若沖と花鳥風月」展を鑑賞する予定であった千葉市内の小学校2校を対象にして、美術館訪問前の事前学習として「日本画素材BOX」を活用した出張授業を行う等、他館と連携した出張授業を展開した。

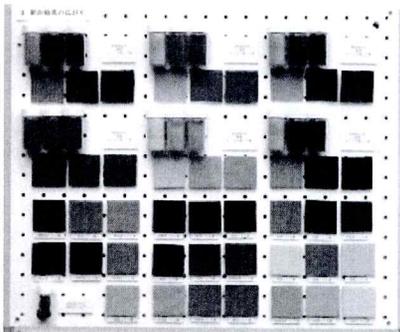
- (1) 複製画を使用したプログラム：幼稚園1件、小学校2件、中学校4件、高等学校1件、公民館1件
- (2) 日本画素材BOXを使用したプログラム：幼稚園2件、小学校2件、中学校5件、高等学校1件、教員研修1件
- (3) バーチャル・ミュージアムを使用したプログラム：教員研修2件、公民館1件
- (4) ビルダーカードを使用したプログラム：小学校3件、NHK千葉放送局1件



「アートカード」



「複製画」



「日本画素材BOX」



「バーチャルミュージアム」



「ビルダーカード」

## 5 地域連携事業

### 「成田アート博覧会」

成田山の参道にある仲町商店街で、成田市立成田中学校、成田市立成田小学校、成田市立成田中学校美術部、成田市観光協会、仲之町街づくり協議会との共催で、アートプロジェクト「成田アート博覧会」を実施した。

「私たちの成田と日本」というテーマで、小中学生が授業や部活動で制作した書道作品と美術作品（作品数101点）を用いてまちかど展覧会を実施した。会場は、仲町商店街の27店舗と成田市観光館の2会場を使用。なお、今年度はメイン会場となる成田市観光館での展示作業については、当館職員が成田市立成田中学校美術部の生徒に展示方法をレクチャーしながら会場を作り上げた。

場 所	仲町商店街各店舗（期間11月16日～12月1日まで） 成田観光館3階（期間11月16日～12月1日まで*月曜休館）
会 期	平成25年11月16日（土）～12月1日（日）
実施団体	仲之町街づくり協議会、成田市立成田中学校、成田市立成田小学校、成田市立（遠山中学校、西中学校、公津の杜中学校、中台中学校）美術部、成田市観光協会、千葉県立美術館。

### 他施設との連携事業

#### （1）船橋市丸山公民館における出張講座

船橋市丸山公民館が主催する講座において、出張講座「おもしろ美術館講座」（全3回）を実施した。内容は複製画を使用したギャラリートーク体験、学習キット「パトチャル・ミュージアム」の体験、エンボス版画の制作。

場 所	船橋市丸山公民館
日 時	平成25年9月18日（水）、25日（水）、10月2日（水）いずれも13:00～15:00

#### （2）千葉県環境研究センターとの学習プログラムの共同開発と実践

千葉県環境研究センターと共同で、参加体験型の環境学習プログラムとして、身の回りの自然物（落ち葉や枯れ枝等）を使ったインスタレーションを制作する学習プログラムを開発し、千葉市立打瀬中学校で出張授業を実施した。

場 所	千葉市立打瀬中学校、幕張ベイタウン・エコパーク他
日 時	平成25年11月21日（木）22日（金）、両日とも13:30～15:20
対 象	千葉市立打瀬中学校1年生19名

実施団体 千葉市立打瀬中学校、千葉県環境研究センター、千葉県立美術館

#### （3）千葉県立中央図書館主催ワークショップへの協力

県立中央図書館の企画展示「世界遺産～富士山から遺産めぐりの旅～」の一環として、アーティスト金子まどか氏を講師とするワークショップ「力を合わせて巨大4コママンガをつくろう」の実施に協力した。

場 所	千葉県立中央図書館
日 時	平成25年12月15日（日）13:00～16:00
対 象	小学生20名
実施団体	千葉県立中央図書館、千葉県立美術館



「船橋市丸山公民館出張授業」



「千葉県環境研究センターとの共同開発授業」



「千葉県立中央図書館ワークショップ」

## 6 美術をととした復興支援活動

被災地での出張ワークショップ活動「夢つくり隊」の実施

日本赤十字社千葉県支部と連携し、福島県内の被災地で子ども向けの出張ワークショップを実施した。

### (1) 「夢つくり隊～いわき市プロジェクト～」

場 所 樽葉町児童館、いわき市放課後児童支援施設

期 日 平成25年8月4日(日)～5日(月)

参 加 者 合計39名

内 容 「発見自分色！オリジナル・カンパジ制作」と、「ビルダーカードあそび」を実施した。

### (2) 「夢つくり隊～相馬市プロジェクト～」

飯豊小学校では「発見自分色！オリジナル・カンパジ制作」と、「ビルダーカードあそび」を実施した。磯辺幼稚園では教諭を対象にしてワークショップの実演と指導法の講習を実施した。

場 所 相馬市立飯豊小学校、相馬市立磯辺幼稚園

期 日 平成25年9月9日(月)～10日(火)

参 加 者 相馬市立飯豊小学校2～4年生106名、相馬市立磯辺幼稚園教諭3名

### (3) 「夢つくり隊～千葉県プロジェクト～」

日本赤十字社千葉県支部と連携し、千葉県内の小学校において「ビルダーカードあそび」の体験と、「夢つくり隊」に参加した職員により「何故このような活動が被災地で必要とされているのか」についての講演を行った。

#### ① 柏市立名戸ヶ谷小学校

場 所 柏市立名戸ヶ谷小学校

日 時 平成26年1月16日(木) 9:00～13:00

対 象 小学2年生38名

#### ② 船橋市立葛飾小学校

場 所 船橋市立葛飾小学校

日 時 平成26年1月23日(木) 8:00～13:00

対 象 小学5年生248名

### (4) 2013年度グッドデザイン賞、第7回キッズデザイン賞の受賞

「夢つくり隊」の活動が、被災地域における子どものこころの健康維持について評価され、グッドデザイン賞とキッズデザイン賞を受賞した。また、両賞の受賞をきっかけとして「夢つくり隊」の活動が社会的に認知され、日本赤十字社千葉県支部やNHK千葉放送局でもビルダーカードを製作して運用を開始する等、当館の開発した教材と学習プログラムが地域社会にも広がりを見せている。



「夢つくり隊～いわき市プロジェクト」



「夢つくり隊～千葉県プロジェクト」

## 7 情報資料室

耐震改修等工事に伴う休館のため、来館者向けの閲覧やレファレンス等のサービスは実施していないが、各地から送付された展覧会やイベントの案内については、7ヶ所で開催された千葉県移動美術館の会場で情報を提供した。

なお、平成25年度は、57冊の図書の寄贈を受け、収蔵図書数は6,582冊となった。

## 8 活動協力など

### 千葉県立美術館友の会

#### (1) 目的

“みる・かたる・つくる”という美術館活動に積極的に協力し、楽しい雰囲気の中で教養を豊かにし、美術文化の向上を図り、会員相互の親睦を深める。

#### (2) 組織

①会員数 個人会員 382名 賛助会員 0名

②役員 会長 1名 副会長 3名 監事 2名

③理事 若干名

#### (3) 事業

①友の会だより「しおさい」の発行

年4回各 600部印刷し、会員に配布した。

②第38回葉美会展の開催

会場 千葉市教育会館（休館中のため、会場を変更）

会期 平成25年9月25日（水）～10月6日（日）

出品者 32名 展示点数 56点

合評会 10月1日（火）千葉市教育会館1階ロビー

③秋の美術鑑賞の旅

新宿区にある画家、小説家の記念館・アトリエ等を見学、散策した後、上野、汐留の美術館を巡った。

会場 新宿区立中村彝アトリエ記念館、新宿区立佐伯祐三アトリエ記念館、新宿区立林芙美子記念館、東京藝術大学大学美術館、パナソニック汐留ミュージアム

期日 平成25年10月8日（火）

参加者数 38名

④館事業への協力

ミュージアムグッズの販売、実技講座の開催等、県民アトリエ事業に積極的に参加した。

⑤その他

絵葉書、図書等の販売

(4) 平成25年度友の会実技講座

休館中のため、全ての講座を千葉市教育会館を会場として実施した。

①洋画講座1

期日 平成25年

5月13日（月）～17日（金）・20日（月）

講師 池田敏男

受講者数 28名

②洋画講座2

期日 平成25年

6月3日（月）～4日（火）・6日（木）

6月10日（月）～11日（火）・14日（金）

講師 羽生智樹

受講者数 36名

③洋画講座3

期日 平成25年

7月16日（火）～17日（水）

7月23日（火）～26日（金）

講師 竹久秀樹

受講者数 36名

④水彩画講座

期日 平成25年

9月19日（木）～20日（金）

10月2日（水）～4日（金）

講師 青柳光枝

受講者数 26名

⑤日本画講座

期日 平成25年

10月15日（火）～16日（水）・18日（金）

10月24日（木）～25日（金）

講師 中村寛治

受講者数 7名

⑥洋画講座4

期日 平成25年

10月28日（月）～30日（水）

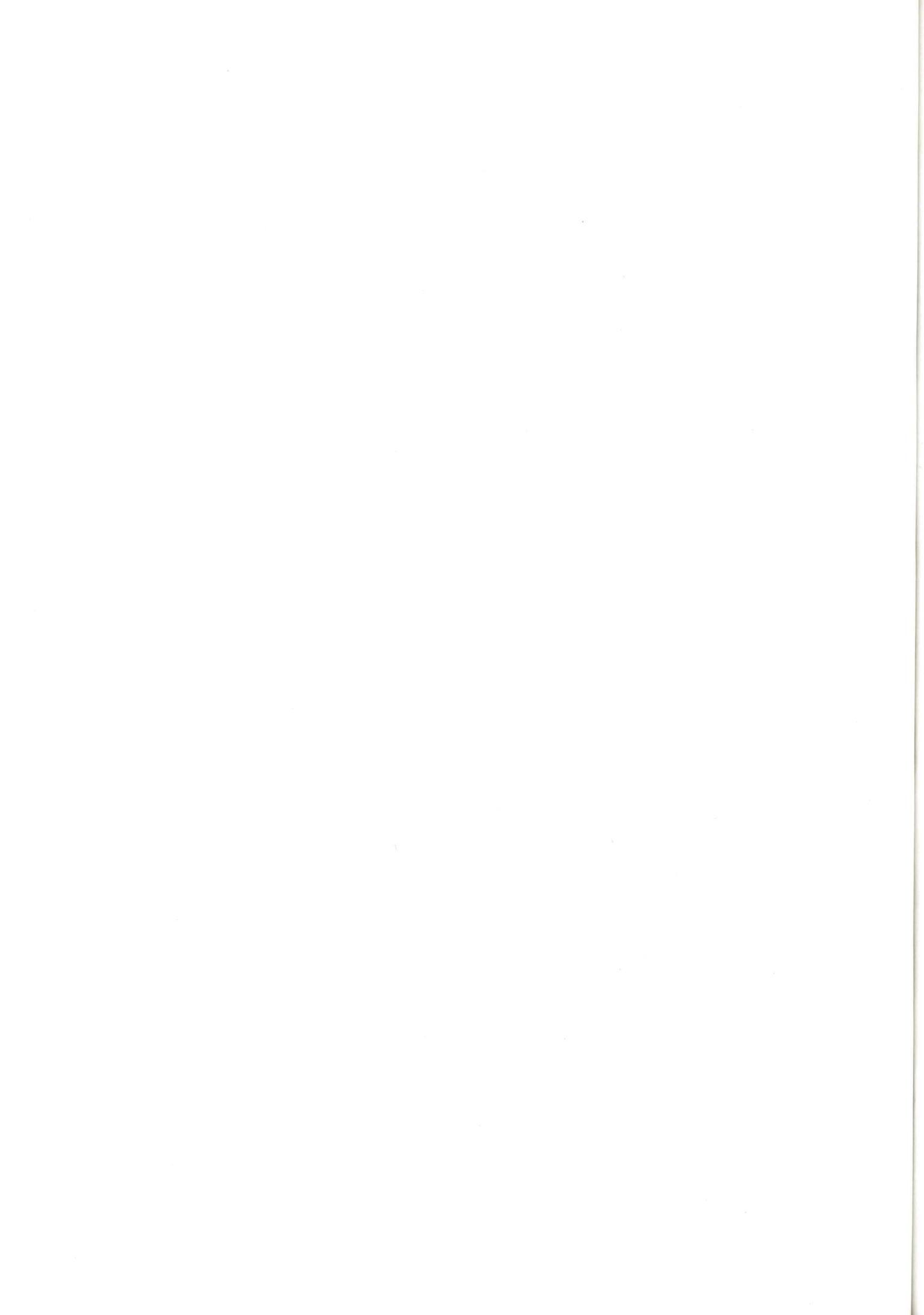
11月6日（水）～8日（金）

講師 濱田 清

受講者数 36名

ボランティア

美術館の活動をより円滑で充実したものとするためにボランティアを募集し、登録者数20名で活動した。活動内容は、ワークショップを中心として、美術館職員に協力して、その準備と予行練習、内容の検討、当日の実践指導と運営などにあたった。※なお休館中のため、情報資料室や展覧会補助の活動は行っていない。



■ 調査・収集事業 ■



## 1 平成25年度貸出資料一覧

作家名	作品名	展覧会名	会場・会期	申請者（貸出先）
ルソー	バルビゾンの農場	フランスの美しい風景—ロココから バルビゾン派、印象派へ—	ヤマザキマザック美術館 H25.4.27～7.15	ヤマザキマザック美 術館
ドービニー	オワーズ川のほとり			
東山魁夷	門	平成25年度通常展 「東山魁夷・緑の微風—風景のひろが り—」	市川市東山魁夷記念館 H25.7.12～9.1 ※展示期間はH25.7.12 ～8.4	市川市 東山魁夷記念館
東山魁夷	秋深	平成25年度特別展 「東山魁夷 芸術創生のあゆみ」	市川市東山魁夷記念館 H25.11.2～12.1 ※展示期間はH25.11.19 ～12.1	
東山魁夷	春雪	平成25年度通常展 「東山魁夷・春雪—冬のあとに—」	市川市東山魁夷記念館 H26.2.7～4.13 ※展示期間はH26.2.7～ 3.9	
小堀進	南欧の丘	小堀進展	佐倉市立美術館 H25.8.3～9.6	佐倉市立美術館
小堀進	雨後の山（信州）			
小堀進	霞ヶ浦			
小堀進	大穹			
フォンタネージ	川辺の二頭の牛	トスカーナと近代絵画 —フィレンツェピッティ宮近代美術館コレクション	佐倉市立美術館 H25.11.16～12.23	佐倉市立美術館
フォンタネージ	水汲み場風景			
フォンタネージ	森の空地の農婦			
フォンタネージ	十月、牧場の夕べ			

## 2 平成25年度新収蔵資料一覧

《収蔵資料》						
	作家名	作品名	制作年	材質・技法	受入方法	寸法（縦×横）cm （高×巾×奥行）cm
1	互井開一	八丈島	1935	紙・水彩	寄附	57.0 × 77.0
2		式根島	1935	紙・水彩	寄附	57.0 × 76.5
3		海浜<海辺>	1962	紙・水彩	寄附	91.0 × 53.0
4		河畔の邑	1966	紙・水彩	寄附	81.0 × 100.0
5		野菜と燻せい	1966	紙・水彩	寄附	45.8 × 65.4
《研究資料》						
1	増村益城	「紙胎朱溜葉盤」制作 のための下絵 1	1987 頃	紙・漆	寄附	32.6 × 24.2
2		「紙胎朱溜葉盤」制作 のための下絵 2	1987 頃	紙・漆	寄附	32.8 × 24.2

## 3 平成25年度収蔵資料数一覧（平成25年3月31日現在）

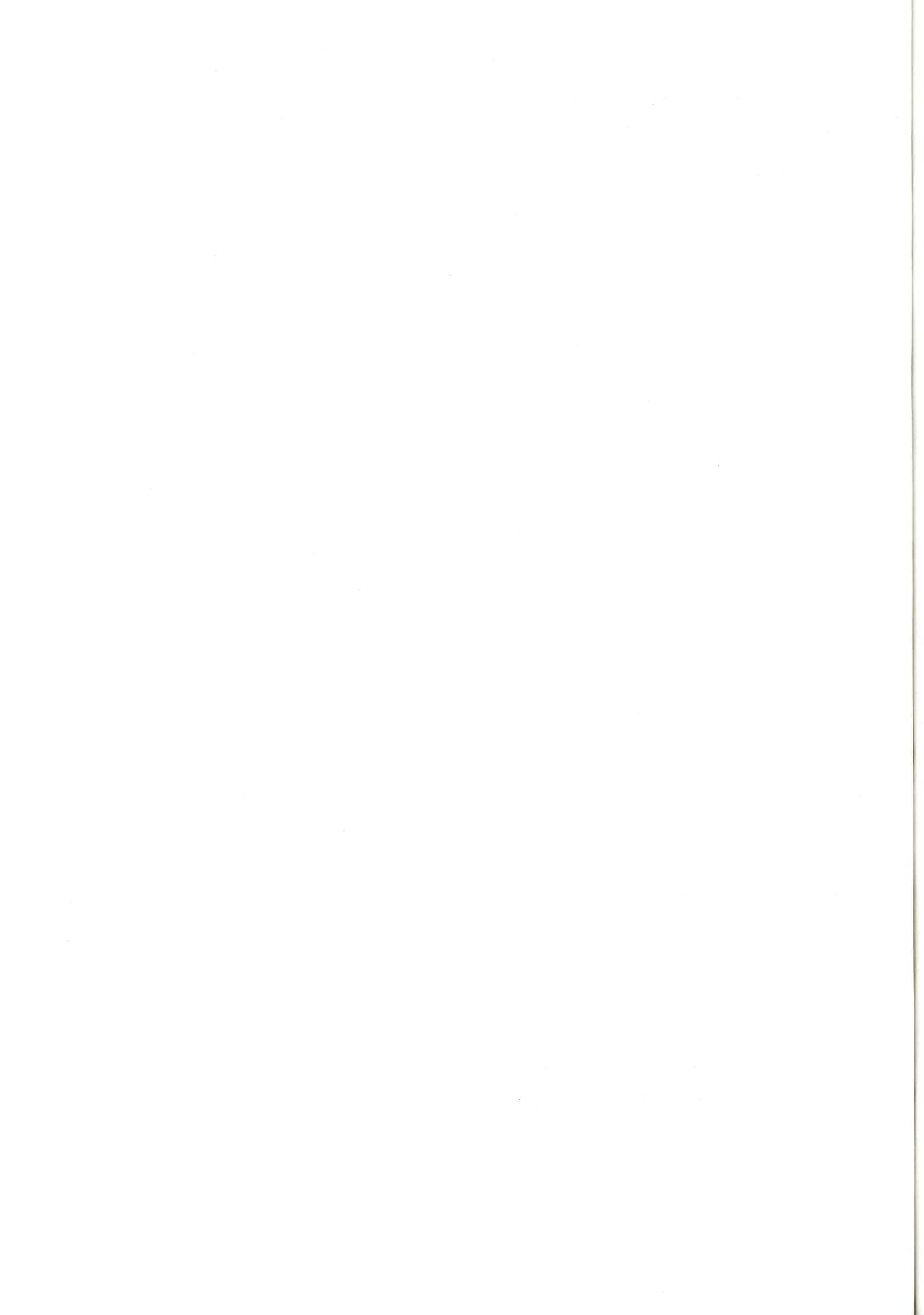
《収蔵資料》				
受入方法	購 入	寄 付	保管替	合 計
日本画	128	183	26	337
洋画	355	547	41	943
彫刻	83	49	11	143
工芸	149	249	10	408
書	110	163	14	287
版画	175	106	5	286
合計	1,000	1,297	107	2,404
《研究資料》				
研究資料	243	1,322	54	1,619

## ■ 管 理 運 営 ■

### 千葉県立美術館の使命

千葉県立美術館は、千葉県ゆかりの美術資料を中心として体系的に収集、保管して後世に継承するとともに、「みる、かたる、つくる」活動により新たな知見を創造し、美術情報を発信します。さらに、この美術活動をとおして、美術を愛する人材を育成し、県民の学習および地域づくりを支援します。

1. 調査・研究を基に、新たな美術資料の発見と価値を見出し、千葉県の美術・文化に関する資料を収集・保存して、後世に伝えます。
2. 美術資料や調査・研究の成果を知的資産として蓄積し、その情報を発信することによって県民と共有し、美術の振興と発展に寄与します。
3. 県民に専門性や体験を重視した生涯学習の機会を提供し、美術や文化を愛する人材を育成します。
4. 美術館は地域の核となって、美術をとおしてまちづくり、地域文化振興、地域おこし、といった地域づくりを支援します。



# 1 組織

## 千葉県立美術館

### 庶務課

- 文書の收受、発送、整理及び保存に関すること
- 予算の経理、決算その他会計事務に関すること
- 職員の給与、服務その他の人事及び福利厚生に関すること
- 関係機関及び団体との連絡調整に関すること
- 個人情報等に関すること
- 教育財産管理に関すること
- その他他の課に属さない事務

### 普及課

- 講演会、実技講座、ワークショップ等の企画・運営に関すること
- 美術館講座、博物館実習、インターンシップ、ガイダンス等の企画・運営に関すること
- 年報、館報等の編集及び発行その他広報普及活動に関すること
- 美術資料及び情報の整理及び公開利用に関すること
- 団体展の展示、運営に関すること

### 学芸課

- 美術資料の収集、保管及び展示に関すること
- 美術館資料の技術的、専門的な調査研究に関すること
- 企画展覧会等の開催に関すること
- 美術館資料の貸借に関すること

## 千葉県博物館協議会

- 教育機関設置条例第21条の2の規程により組織、運営している。
- 館運営の円滑化を図るため、館長の諮問機関として置かれ、学校教育、社会教育関係者並びに学識経験者の中から県教育委員会が任命している。

## 千葉県立美術館友の会

- 館の活動と提携し、展覧会・実技講座・美術鑑賞の旅の開催、会報の発行などを行っている。

# 2 平成25年度職員

館長	中里文男	普及課	課長	福田誠
副館長兼庶務課長事務取扱	所甚一		主任上席研究員	相川順子
副館長	金田雅成		主任上席研究員	渋谷さゆり
			研究員	東健一
庶務課	主査	学芸課	課長	谷鹿栄一
	高木清幸		主任上席研究員	中松れい
	岸部俊哉		主任上席研究員	石崎千津子
	副主査		主任上席研究員	高梨友子
	渡邊なな		上席研究員	石倉亮治
	主任用務員			
	長島則子			

### 3 利用状況

耐震改修等工事に伴う休館のため、利用者はなし。

### 4 平成 25 年度団体展一覧

耐震改修等工事に伴う休館のため、利用者はなし。

### 5 千葉県立美術館耐震改修等工事

千葉県立美術館は開館して 40 年以上が経過しており、耐震強度不足や建物及び機器類の経年による性能劣化、施設機能と社会的ニーズの不一致などが見られたため、施設の長寿命化及び利用者サービスの向上を実現する為、耐震化、内外装改修、設備機器更新などの施設改修工事を実施した。

また、設備機器の更新では、時代のニーズである省エネルギー化やフリーメンテナンス化を行い、維持管理費、光熱費の縮減を図った。

#### 既存建物概要

##### <階数>

地下 1 階、地上 2 階、塔屋 1 階

##### <構造>

主体構造：鉄筋コンクリート造  
屋 根：鉄骨造

##### <面積>

敷地面積	33,057.87㎡
建築面積	8,777.94㎡
延床面積	10,663.57㎡

##### <建物完成時期>

- ・第 1 期工事（展示棟） 昭和 49 年 3 月 31 日完成
- ・第 2 期工事（管理棟） 昭和 51 年 2 月 20 日完成
- ・第 3 期工事（県民アトリエ） 昭和 55 年 2 月 29 日完成
- ・第 4 期工事（第 8 展示室） 昭和 63 年 8 月 31 日完成

#### 建築工事計画

##### （耐震補強）

構造の耐震補強計画は、既存屋根の仕上げを天然スレート 3 枚葺きから金属板葺きに改修するなど、屋根全体の荷重を約 25% の軽減を図るとともに、屋根面に新設の繋ぎ材の設置と地下階の吹抜け部に壁増設補強及び柱鋼板巻き補強を施すことで、建物全体の耐震性向上を実現した。

##### （屋根改修）

天然スレート 3 枚葺きから金属板葺きに改修するに当たり、横葺きにすることと暗めの落ち着いた色にすることによって、一部残った天然スレート屋根と調和させた。

より安全で優しい仕様とした。

##### （玄関ホール改修）

玄関ホールは周囲がガラスに囲われているため、夏季には暑い空気がホール上部に滞留していたが、開閉可能なサッシを設置し、滞留する暑い空気を逃がす計画とした。

##### （展示室）

壁面の色は白で統一し、床は濃いグレーを基調とし、美術品の鑑賞に影響を与えない明るく落ち着いた展示室空間とした。また、全面的に天窓を塞ぐことで自然光の取入れを無くし、全て人工照明による方式とした。

##### （その他改修工事）

屋上防水改修や外部建具の補修・交換、鉄部の錆止め塗装等、維持保全及び設備改修に伴う内装改修を行った。

##### 電気設備工事計画

##### （受変電設備、自家発電設備、直流電源設備）

設備老朽化による機能低下があったため、受変電設備機器、非常用発電設備、蓄電池設備等を更新した。

##### （幹線設備、動力設備）

老朽化した空調・衛生設備の更新に伴い、幹線ケーブル、動力制御盤を更新した。

また、空調設備改修に伴う動力制御盤の改修、及び既設動力制御盤の更新をした。

##### （拡声設備）

非常放送用アンプ、遠隔操作器を更新した。

また、外部向けスピーカーを増設した。

##### （トイレ呼出設備）

多目的トイレに押ボタンを設置し、事務室の表示盤で監視を行うようにした。

##### （監視カメラ）

監視カメラを 3 台増設し、録画装置を新設した。

##### （電灯設備）

展示室照明器具を、長寿命、省電力、紫外線・赤外線放射が少ない LED 照明に全面更新をした。

また、照明設備改修に伴う分電盤の改修、及び既存分電盤の改修更新をした。

##### （防災設備）

自動火災報知設備、非常放送設備の機器を更新した。

##### （映像・音響設備）

美術館利用者、来館者へのサービス向上として、玄関ホールに映像配信設備（館内案内、常設展示の内容、美術館の活動報告等の情報コンテンツ発信システム）、A V を設置し、映像及び音声の情報を有効的に活用し、より快適で実用的な環境を実現した。

玄関ホール：50 インチディスプレイ

研 修 室：150 インチ HD スクリーン、プロジェクタ

### (照明計画)

展示室の照明計画はオリジナルデザインを継承し、照明器具は天井配置、ブラケット器具配置を生かしたLED照明、スポット照明用ライティングダクトに更新した。

照明計画は以下を基本方針として計画した。

- ・既存の光源（ハロゲン、蛍光灯）をLEDに更新することにより、省エネルギー化を図る。
- ・LEDは調光タイプとし、展示物に最適な明るさに調整可能とする。
- ・ウォールウォッシャーや展示ケース照明は電球色と昼白色を混合し、調光比率により色温度を可変可能にする。
- ・各展示室の明るさの基準として

第1～2展示室：展示物 250lx、室内平均 75lx

第3～6展示室：展示物 250lx、室内平均 250lx

### 【機械設備工事計画】

#### (熱源設備)

既設の主熱源のスクリュウ型空気熱源ヒートポンプ式を1台とスクリュウ型空気熱源回収式ダブルハンドル式を1台撤去し、小型のスクリュウ型空気熱源ヒートポンプ熱回収式ダブルハンドル式を2台とガス焼き冷温水発生機2台に更新した。

また、空調用ポンプは全て更新した。

#### (空調設備、換気設備)

既設の空調機、可変風量装置（VAV）、定風量装置（CAV）、パッケージエアコン、送風機は全て更新し、館内の静音に配慮し、消音チャンバー、消音エルボを採用した。

また、玄関ホールにパッケージエアコンを設置し、夏季の冷房を強化した。冷媒ガスをモントリオール議定書に基づきHFC134aに更新した。

外気による美術品への影響を考慮し、展示室系統の外気取入れ部には除塩フィルターと化学吸着フィルターを設置した。

#### (自動制御設備)

既設の壁掛け式中央監視盤、自動制御機器を更新した。

中央監視盤は美術館の運用に合わせ、液晶ディスプレイ式の扱いやすいデスクトップタイプに更新した。

#### (衛生器具設備)

既存の全来館者用便所は経年劣化や配管の詰まりにより臭気が発生していたため、衛生器具、給水配管、排水配管を全て更新するとともに乾式床に改修し、悪臭元を無くした。

衛生器具は節水型を採用することにより省エネルギー化を図り、手洗い洗面器は来館者の利便性を考慮して自動水洗型に更新した。

### (消火設備)

既設の全ての屋外消火栓ボックスをステンレス素地の消火栓に更新した。

また、既設のハロン消火設備のハロンボンベ及び容器開放装置を更新した。

#### (給湯設備)

宿直室のガス焼き給湯機を更新し、浴室のシャワーや浴槽への給湯を復旧した。

#### (ガス設備)

今回更新を行った空調用熱源のガス焼き冷温水発生器に都市ガスを引き込んだ。

### 【設計及び工事監理者、施工者】

〈設計及び工事監理者〉

株式会社 梓設計

〈施工者〉

建築：株式会社 竹中工務店

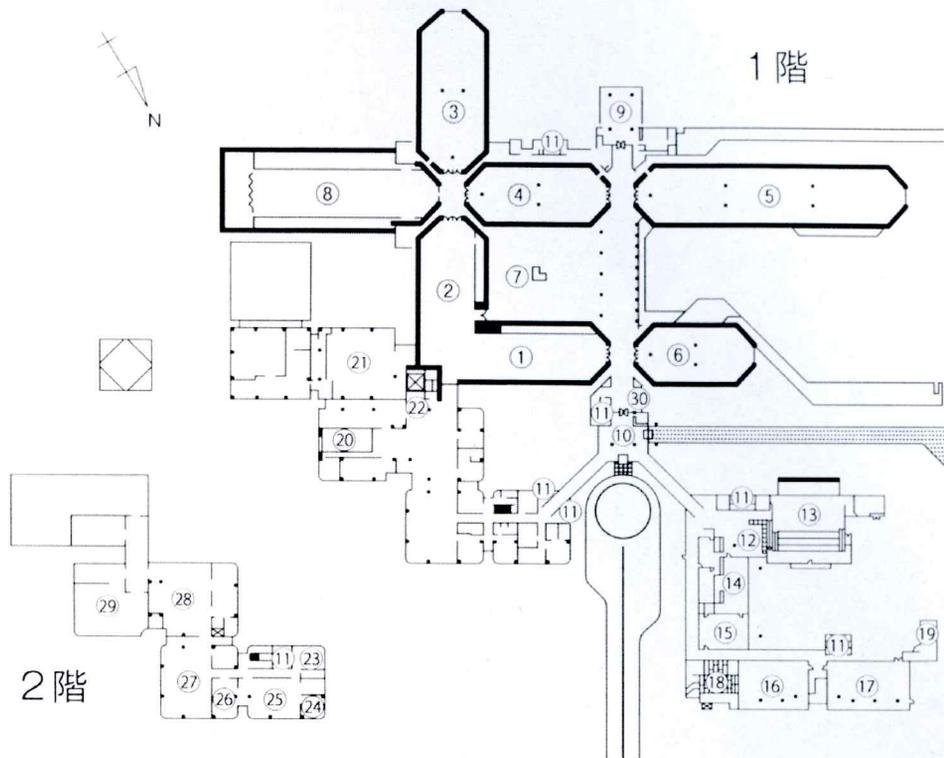
電気設備：関電工・小峰特定建設工事共同企業体

機械設備：東熱・芝特定建設工事共同企業体

〈工期〉

平成24年12月12日～平成26年9月30日

## 施設平面図



- |       |                                    |    |            |
|-------|------------------------------------|----|------------|
| 1～8   | 展示室                                | 19 | 窯場         |
| 9     | 食堂 (44席)                           | 20 | 搬出入口       |
| 10    | 玄関ホール                              | 21 | 機械室        |
| 11    | トイレ 男子用 6ヶ所<br>女子用 6ヶ所<br>身障者用 2ヶ所 | 22 | エレベーター     |
| 12    | ホール                                | 23 | 館長室        |
| 13    | 講堂 (200人)                          | 24 | 副館長室       |
| 14    | 情報資料室                              | 25 | 庶務課        |
| 15    | 研修室 (40人)                          | 26 | 会議室        |
| 16～18 | 実技室                                | 27 | 学芸課・普及課    |
|       |                                    | 28 | 研究工作室      |
|       |                                    | 29 | 収蔵庫        |
|       |                                    | 30 | ミュージアムショップ |

展示棟		管理棟		県民アトリエ棟	
玄関ホール	102.40㎡	(1階)		1F機械室	25.92㎡
クローク	91.80㎡	第2会議室	22.62㎡	講堂倉庫	8.64㎡
倉庫A	2.70㎡	更衣室	14.38㎡	講堂	259.24㎡
倉庫B	2.70㎡	医務室	21.18㎡	コントロール室	30.33㎡
第1展示室	437.76㎡	書庫	22.02㎡	ホール側便所	29.97㎡
第2展示室	400.32㎡	警備員室	43.59㎡	情報資料室	172.77㎡
第3展示室	469.08㎡	第1会議室	20.15㎡	情報資料室倉庫	4.70㎡
第4展示室	403.20㎡	倉庫	7.19㎡	事務室	22.76㎡
第5展示室	824.19㎡	湯沸室	5.19㎡	研修室	74.70㎡
第6展示室	330.58㎡	便所	24.54㎡	研修室倉庫	4.23㎡
第7展示室	566.56㎡	宿直室	34.20㎡	第1アトリエ	155.70㎡
第8展示室	864.61㎡	物置	9.92㎡	第2アトリエ	184.31㎡
食堂	119.52㎡	用務員室	31.83㎡	第3アトリエ	95.47㎡
厨房	36.00㎡	審査室・資料準備室・荷解室	520.68㎡	アトリエ側便所	20.77㎡
従業員控室	17.28㎡	保管庫	31.79㎡	荷解室	25.65㎡
食堂ホール	49.20㎡	資料倉庫	124.25㎡	窯場	27.17㎡
ミュージアムショップ	12.00㎡	展示備品倉庫	52.67㎡	窯場倉庫	6.66㎡
ロビー	335.52㎡	荷扱入室	21.94㎡	ホールその他	352.67㎡
第1休憩室	23.04㎡	機械室	51.74㎡	計 ③	1,501.66㎡
第2休憩室	23.04㎡	廊下等	123.97㎡		
第3休憩室	23.04㎡	小計	1,183.85㎡	合計	10,663.57㎡
便所A	30.24㎡	(2階)		(①+②+③)	
便所B	23.76㎡	館長室	33.27㎡		
身障者用便所	7.92㎡	副館長室	23.42㎡	〈参考〉	
コントロール室	20.16㎡	第1応接室	14.67㎡	*展示室総面積	4,296.30㎡
フィルター室	28.92㎡	第2応接室	14.55㎡	*収蔵庫総面積	771.50㎡
工作室	31.00㎡	庶務課室	112.34㎡		
発電気室	25.00㎡	会議室	43.84㎡		
電気室	123.20㎡	学芸課・普及課室	195.32㎡		
ポンプ室	76.80㎡	学芸相談室	23.91㎡		
機械室	305.20㎡	研究工作室	216.49㎡		
機械室(新)	283.82㎡	写真スタジオ	54.30㎡		
高架水槽室	11.46㎡	写真スタジオ倉庫①	6.74㎡		
E. V機械室	27.28㎡	写真スタジオ倉庫②	12.19㎡		
E. V廻り	54.56㎡	第1収蔵室	184.40㎡		
ダクトスペース	35.68㎡	第2収蔵室	42.81㎡		
廊下等	123.48㎡	第3・4収蔵室	544.29㎡		
計 ①	6,343.02㎡	E. V前室	16.39㎡		
		便所	21.50㎡		
		湯沸室A	3.24㎡		
		"    B	6.87㎡		
		廊下等	60.94㎡		
		ダクトスペースその他	3.56㎡		
		小計	1,635.04㎡		
		計 ②	2,818.89㎡		

## &lt;工期及び建設経費&gt;

- (1) 第1期工事(展示棟) 5,194.59 m<sup>2</sup>  
(建築面積 5,102.35 m<sup>2</sup>)

○工期 昭和47年9月20日～昭和49年3月31日

工事費 775,967千円

本体工事	425,230千円
電気設備工事	79,663千円
空調設備工事	166,493千円
給排水衛生設備工事	28,995千円
外溝工事	67,705千円
ガス工事	7,881千円

- (2) 第2期工事(管理棟) 2,274.60 m<sup>2</sup>  
(建築面積 1,089.50 m<sup>2</sup>)

○工期 昭和50年3月1日～昭和51年2月20日

工事費 453,800千円

本体工事	307,500千円
電気設備工事	30,000千円
空調設備工事	79,000千円
給排水衛生設備工事	19,514千円
外溝工事	17,786千円

- (3) 第3期工事(県民アトリエ) 1,501.66 m<sup>2</sup>  
(建築面積 1,449.34 m<sup>2</sup>)

○工期 昭和54年3月22日～昭和55年2月29日

工事費 370,000千円

本体工事	265,300千円
電気設備工事	35,000千円
空調設備工事	56,200千円
給排水衛生設備工事	13,500千円

○工期 昭和55年12月25日～昭和56年3月24日

工事費 8,000千円

外構工事 8,000千円

- (4) 第4期工事(第8展示室 1,148.43 m<sup>2</sup>  
収蔵庫 544.29 m<sup>2</sup>) 1,692.72 m<sup>2</sup>  
(建築面積 1,136.75 m<sup>2</sup>)

○工期 昭和62年7月11日～昭和63年8月31日

工事費 747,500千円

本体工事	476,000千円
電気設備工事	81,000千円
空調設備工事	171,000千円
給排水衛生設備工事	19,500千円
総工事費	2,355,267千円

## 工期別面積一覧

区分	地階	1階	2階	塔屋	合計
第1期	325.04	4,750.79	61.00	57.76	5,194.59
第2期	—	1,185.10	1,089.50	—	2,274.60
第3期	—	1,403.15	98.51	—	1,501.66
第4期	15.46	1,132.97	544.29	—	1,692.72
合計	340.50	8,472.01	1,793.30	57.76	10,663.57

## &lt;概要&gt;

建物

## 【階数】

地下1階、地上2階、塔屋1階建

## 【高さ】

基礎底：GL - 5.00m

高さ：GL + 15.20m

## 【構造】

主体構造：鉄筋コンクリート造

屋根：鉄骨造

主鋼材：SS41及び高張力鋼

コンクリートの種類

A種・普通コンクリート(基礎・地中梁・1階スラブ)

$F_c = 210\text{kg/cm}^2$

B種・軽量コンクリート(梁・スラブ用・地上部)

$F_c = 300\text{kg/cm}^2$

C種・軽量コンクリート(地上部躯体でAB以外の梁・壁など)  $F_c = 240\text{kg/cm}^2$

## &lt;設備&gt;

## 【電気設備】

受電方式：交流3相3線式 6,000V 50Hz

電話交換方式：64回線デジタル交換機方式

## 【空調設備】

展示棟 = CAV(定風量型) + VAV(可変風量型)方式

管理棟 = VAV方式

県民アトリエ棟 = 各室ハンドリング方式

熱源：空気熱源スクリュウ熱回収ヒートポンプ方式、冷温水器発生機

## 【衛生設備】

給水：ポンプ圧送方式、引込み管径75mm

排水：汚水・雑排水合流方式系統(管径300)、雨水系統(管径300)別、公設本管へ放流

## 【防災設備】

排煙方式：自然排煙、機械排煙(第1、2、7展示室)

消火方式：屋外・屋内消火栓、不燃性ガス消火設備(ハロゲン1301)

自家発電：ディーゼル機関直結交流発電機、定格出力100kVA

火災報知設備：P型1級自動火災報知設備

## 【その他の設備】

防犯設備：ITVカメラ設備、防犯警報装置

昇降機設備：荷物用エレベーター

規模：容量3,000kg

カゴ内法 = 3,000mm × 3,000mm × 3,000mm

速度 30m/min

## 平成25年度利用案内

耐震補強工事のため休館中

### ■交通

#### 電車・モノレール

JR京葉線・千葉都市モノレール千葉みなと駅下車徒歩約10分

千葉駅からバス利用

千葉駅東口《12番のりば》

「千葉ポートタワー」行『美術館・中央郵便局』下車徒歩約2分（※本数少）

千葉駅東口《11番のりば》

「稲毛海岸駅」「幸町団地」「海浜病院」行（ポートアリーナ経由）

『市役所中央署入口』下車徒歩約8分

千葉駅東口《5番のりば》「千葉みなとループバス」

「千葉中央警察署」下車徒歩約5分

#### 自動車

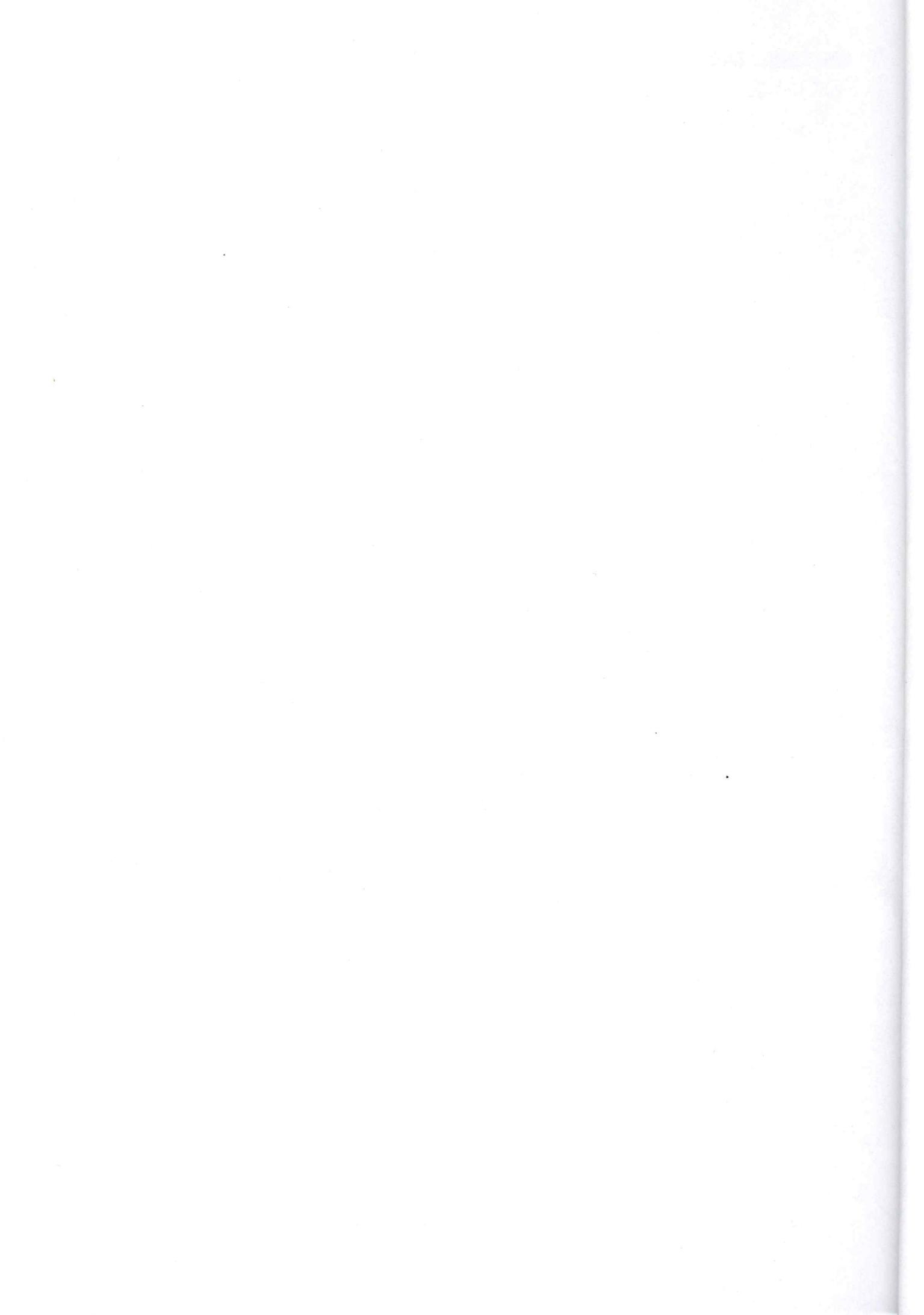
東京方面から 東関東自動車道『湾岸習志野』I.Cから約20分

成田方面から 京葉道路『穴川』I.Cから約20分

東金方面から 千葉東金道路『千葉東』I.Cから約20分

館山方面から 京葉道路『松ヶ丘』I.Cから約20分

駐車場無料（96台利用可・うち2台は身体障害者用）



平成25年度 千葉県立美術館年報 (No.40)

平成26年12月25日発行

発行 千葉県立美術館

〒260-0024 千葉市中央区中央港1丁目10番1号

Tel 043(242)8311

Fax 043(241)7880

URL <http://www.chiba-muse.or.jp/ART/>

